

2019年3月25日

各 位

公益財団法人 大同生命厚生事業団

厚生労働省 ほか 後援

2019年度「地域保健福祉研究助成」、「シニアボランティア活動助成」  
ならびに「ビジネスパーソンボランティア活動助成」※1 の公募開始

公益財団法人 大同生命厚生事業団(理事長:工藤 稔)では公益事業の一つとして標題の助成事業を実施しております。このたび、公募を開始いたしますのでお知らせします。

※1 2017年度に「サラリーマン(ウーマン)ボランティア活動助成」より「ビジネスパーソンボランティア活動助成」に名称変更しました。

ビジネスパーソンは「会社員、団体職員、公務員、経営者・個人事業主」を対象としています。

#### 記

募 集 期 間 : 2019年4月1日(月)～2019年5月25日(土)  
(当日消印有効)

結 果 発 表 : 2019年8月中旬までに応募者へ文書にて通知  
※当財団ホームページでも結果を公表

助成金の贈呈 : 2019年9月以降(予定)

昨 年 度 実 績 : 42都道府県から263件の応募があり、選考の結果、37都道府県  
130件、総額2,000万円を助成

累 計 実 績 : 設立(1974年)以来の助成金の累計は2018年度末で3,974件、  
総額16億4,357万円

詳細は次ページ以降をご覧ください。

応募書類は、当財団ホームページよりダウンロードできます。

URL: <http://www.daido-life-welfare.or.jp/>

以 上

この件に関するご照会は次にお問い合わせいたします。

大阪市西区江戸堀 1-2-1

公益財団法人 大同生命厚生事業団 常務理事事務局 永山 信男

TEL06-6447-7101

# 公益財団法人 大同生命厚生事業団および本年度助成の概要

## 大同生命厚生事業団について

設 立 1974(昭和49)年5月

**設立の趣旨** 生命保険会社の社会性に鑑み、国民の健康と公共の福祉の増進に寄与するために設立され、公衆衛生、社会福祉の分野で事業を行うことを目的としている。

**主な事業**

1. 地域保健福祉研究助成
2. シニアボランティア活動助成
3. ビジネスパーソンボランティア活動助成
4. 健康小冊子の発行 など

## 本年度の助成の概要

### 1. 「地域保健福祉研究助成」(厚生労働省 ほか 後援)

地域で保健・医療および福祉の活動に従事されている方々の研究を支援することにより、わが国の保健・医療および福祉の向上に寄与することを目的とする。

### 応募資格

- ①保健所、衛生研究所等衛生関係機関に所属する職員
- ②都道府縣市町村の衛生および福祉関係職員
- ③保健・医療・福祉の実務従事者

上記応募資格者による共同研究も可。大学病院の職員等は応募対象者とする。ただし、大学の教職員、大学院生の単独研究または主研究者となる研究は不可。

また、前年度に当財団の助成を受けた人(共同研究者は可)は除く。

### 研究テーマ

- ①地域保健および地域福祉に関する研究
- ②在宅・施設の医療、福祉および介護に関する研究
- ③その他住民の健康増進に役立つ研究

特定地域を対象とした研究を対象とする。ただし、臨床的研究は除く。

## 助成金

1件 原則30万円 特に優秀な研究は50万円限度で助成総額  
原則1,000万円以内

## 2. 「シニアボランティア活動助成」(厚生労働省 ほか 後援)

シニア(年齢 満60歳以上)のボランティア活動を支援することにより、シニアのボランティア活動の振興と社会福祉の向上に寄与することを目的とする。

### 応募資格

社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするシニア(年齢 満60歳以上)が80%以上のグループ(NPO法人を含む)。

ただし、過去5年以内に当財団の助成を受けたグループは除く。

### 活動テーマ

- ①高齢者福祉に関するボランティア活動
- ②障がい者福祉に関するボランティア活動
- ③こども(高校生まで)の健全な心を育てる交流ボランティア活動  
ただし、少年野球などのスポーツ活動や通常のこども会活動を除く。

いずれも目的、計画等が明確な日本国内での無償の活動とする。

## 助成金

1件 原則10万円 内容が特に優れている場合は20万円限度で助成総額  
ビジネスパーソンボランティア活動助成と合わせて原則1,000万円以内

## 3. 「ビジネスパーソンボランティア活動助成」(厚生労働省 ほか 後援)

ビジネスパーソンのボランティア活動を支援することにより、ビジネスパーソンのボランティア活動の振興と社会福祉の向上に寄与することを目的とする。

### 応募資格

社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするビジネスパーソン(会社員、団体職員、公務員、経営者・個人事業主)が80%以上のグループ(NPO法人を含む)。

ただし、過去5年以内に当財団の助成を受けたグループは除く。

## 活動テーマ

- ①高齢者福祉に関するボランティア活動
- ②障がい者福祉に関するボランティア活動
- ③こども（高校生まで）の健全な心を育てる交流ボランティア活動  
ただし、少年野球などのスポーツ活動や通常のこども会活動を除く。

いずれも目的、計画等が明確な日本国内での無償の活動とする。

## 助成金

1件 原則10万円 特に内容が優れている場合は20万円限度で助成総額  
シニアボランティア活動助成と合わせて原則1,000万円以内

以上

## 2019年度 「地域保健福祉研究助成」実施要領

主催 公益財団法人 大同生命厚生事業団  
後援 厚生労働省 ほか

### ◆◇「地域保健福祉研究助成」◇◇

助成趣旨	地域で保健・医療および福祉の活動に従事されている方々の研究を支援することにより、わが国の保健・医療および福祉の向上に寄与することを目的とする。
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 保健所、衛生研究所等衛生関係機関に所属する職員</li> <li>* 都道府県市町村の衛生および福祉関係職員</li> <li>* 保健・医療・福祉の実務従事者</li> </ul> <p>上記応募資格者による共同研究も可。大学病院の職員等は応募対象者に含む。 ただし、大学の教職員、大学院生の単独研究または主研究者となる研究は不可。 <b>また、前年度に当財団の助成を受けた人は除く。(共同研究者は可)</b></p>
研究テーマ	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 地域保健および地域福祉に関する研究</li> <li>(2) 在宅・施設の医療、福祉および介護に関する研究</li> <li>(3) その他住民の健康増進に役立つ研究</li> </ul>
助成金	<p>総額 原則1,000万円以内 1件 原則30万円 特に優秀な研究は50万円限度で助成 申請金額は「万円単位」とする。</p> <p>直接研究に要する費用とし、パソコンの購入費用、学会参加費用、論文投稿料、英文翻訳料などは助成の対象としない。</p>
研究対象	特定地域を対象とした研究とする(ただし、臨床的研究は除く)。

- 応募方法**
- ①当財団所定の申込書(3枚「研究概要」を含む)に必要な事項を記入のうえ、当財団事務局宛に郵送してください。  
**必ず勤務先上司の承諾をとり、申込書1枚目に記名・押印を手配ください。**  
申込書は当財団ホームページ(HP)よりダウンロードできます。  
(応募は必ず「A4サイズ」片面印刷で送付してください)  
URL:<http://www.daido-life-welfare.or.jp/>  
なお、申込書記入上の注意事項は当財団HPを参照ください。
  - ②当財団所定の申込書以外の資料添付は不要です。
  - ③同時に当財団の複数の助成に応募することはできません。

**選考方法** 当財団選考委員会で選考のうえ、助成先および助成金額を決定します。

**募集期間** 2019年4月1日(月)～2019年5月25日(土) **(当日消印有効)**  
申込期限を過ぎたものは受付できませんのでご注意ください。

**発表** 2019年8月中旬までに、研究代表者(研究計画の遂行に関してすべての責任を持つ研究者)へ選考結果を文書により通知します。また、当財団HPに助成決定者を公表します。  
採否の理由など、選考に関するお問合せには応じられませんのでご了承ください。

**助成金贈呈** 2019年9月以降に贈呈式(原則として研究代表者が出席)を行い、その後、交付(研究代表者名義の口座に送金)する予定。贈呈式では新聞社などマスコミの取材にご協力ください。

**報 告** 助成金受贈者には、2020年9月末(締切日厳守)までに研究の成果および助成金の使途に関する所定様式の報告書をEメールに添付して当財団へ必ず提出いただきます。(当財団HPで公表)

**選 考 委 員** (五十音順)(敬称略)

大井田 隆	日本大学医学部 特任教授
齊藤 貞夫	関東学院大学社会学部 客員教授
白澤 政和	国際医療福祉大学大学院 教授
多田羅 浩三	一般財団法人日本公衆衛生協会 会長
筒井 のり子	龍谷大学社会学部 教授
早瀬 昇	社会福祉法人大阪ボランティア協会 常務理事
里宇 明元	慶應義塾大学医学部 教授

**※個人情報の保護** 「個人情報保護方針」を定めています。当財団HPに掲載していますので、これをご覧のうえ、応募ください。

URL:<http://www.daido-life-welfare.or.jp/>

「地域保健福祉研究助成」の申込書に記載された個人情報は、選考手続きに際して選考委員等へ提供する他、受贈者名簿への記載、報告集の作成、当財団HPへの掲載、新聞各社ならびに福祉関係機関への広報、配布以外の目的には使用いたしません。

**※反社会的勢力対応** 反社会的勢力および反社会的勢力と関係すると認められる個人からの応募は受け付けられません。また、万一、助成金交付後に反社会的勢力等であることが判明した場合は、助成金を返納いただきます。

**※ 留 意 事 項**

- ・ご提出いただいた申込書などの書類は返却いたしません。  
事務局より問合せをする場合がありますので、必ず控えを作成しておいてください。
- ・営利を目的とする研究は対象外です。
- ・研究に際しては、倫理、個人情報保護等の法規定や精神を十分に踏まえてください。  
特に個人を対象とした調査・研究は、原則として研究代表者もしくは共同研究者の所属する組織の倫理委員会等の承認を受けるようにしてください。
- ・当財団以外の財団から、同一の研究で助成が決定した場合など、助成が不要になった場合は、選考結果の発表を待たず、速やかにご報告ください。
- ・助成決定後、実施困難になった場合および大幅な内容変更が生じた場合は、速やかにご報告ください。

**書 類 送 付 先**

〒550-0002  
大阪市西区江戸堀1丁目2番1号 大同生命大阪本社ビル内  
公益財団法人 大同生命厚生事業団 事務局  
TEL (06) 6447-7101 FAX (06) 6447-7102

公平を期すため、必ず郵送でお願いいたします。

なお、当財団への直接持参、EメールおよびFAXによる申込書の受付はしておりませんのでご了承ください。

以上

## 2019年度「シニアボランティア活動助成」

### 「ビジネスパーソンボランティア活動助成」実施要領

主催 公益財団法人 大同生命厚生事業団

後援 厚生労働省ほか

#### ◆◆「シニアボランティア活動助成」◆◆

助成趣旨	シニア(年齢 満60歳以上)のボランティア活動を支援することにより、シニアのボランティア活動の振興と社会福祉の向上に寄与することを目的とする。
応募資格	社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするシニア(年齢 満60歳以上)が80%以上のグループ(NPO法人を含む)。 <b>ただし、過去5年以内(2014年～2018年)に当財団の助成を受けたグループは除く。</b>
活 動 テ ー マ	(1) 高齢者福祉に関するボランティア活動 (2) 障がい者福祉に関するボランティア活動 (3) こども(高校生まで)の健全な心を育てる交流ボランティア活動 ただし、少年野球・サッカーなどのスポーツ活動や通常のこども会活動は除く。 <b>いずれも目的、計画等が明確な日本国内での無償の活動とする。</b>
助 成 金	総額 ビジネスパーソンボランティア活動助成と合わせて原則1,000万円以内 1件 原則10万円 特に内容が優れている場合は20万円限度で助成 申請金額は「万円単位」とする。 直接ボランティア活動に要する費用とし、グループの事務所家賃、事務用パソコンの購入費用、ボランティアメンバーの飲食費および日当・謝礼は助成の対象としない。

#### ◆◆「ビジネスパーソンボランティア活動助成」◆◆

助成趣旨	ビジネスパーソンのボランティア活動を支援することにより、ビジネスパーソンのボランティア活動の振興と社会福祉の向上に寄与することを目的とする。
応募資格	社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするビジネスパーソン(会社員、団体職員、公務員、経営者・個人事業主)が80%以上のグループ(NPO法人を含む)。 <b>ただし、過去5年以内(2014年～2018年)に当財団の助成を受けたグループは除く。</b>
活 動 テ ー マ	(1) 高齢者福祉に関するボランティア活動 (2) 障がい者福祉に関するボランティア活動 (3) こども(高校生まで)の健全な心を育てる交流ボランティア活動 ただし、少年野球・サッカーなどのスポーツ活動や通常のこども会活動は除く。 <b>いずれも目的、計画等が明確な日本国内での無償の活動とする。</b>
助 成 金	総額 シニアボランティア活動助成と合わせて原則1,000万円以内 1件 原則10万円 特に内容が優れている場合は20万円限度で助成 申請金額は「万円単位」とする。 直接ボランティア活動に要する費用とし、グループの事務所家賃、事務用パソコンの購入費用、ボランティアメンバーの飲食費および日当・謝礼は助成の対象としない。

- 応募方法** ①当財団所定の申込書(「活動概要」「名簿」を含む)に必要事項を記入のうえ、当財団事務局宛に郵送してください。  
 申込書は当財団ホームページ(HP)よりダウンロードできます。インターネットをご利用になれない場合は、申込書を郵送しますので、FAX等で請求してください。  
 (応募は必ず「A4サイズ」片面印字で送付してください)  
 URL:<http://www.daido-life-welfare.or.jp/>  
 なお、申込書記入上の注意事項は当財団HPを参照ください。
- ②申込書の作成は、パソコン等による黒字印字、あるいは黒インクまたは黒ボールペンによる記入をお願いします。
- ③当財団所定の申込書以外の資料添付は不要です。
- ④同時に当財団の複数の助成に応募することはできません。
- 選考方法** 当財団選考委員会で選考のうえ、助成先および助成金額を決定します。
- 募集期間** 2019年4月1日(月)～2019年5月25日(土) **(当日消印有効)**  
 申込期限を過ぎたものは受付できませんのでご注意ください。
- 発表** 2019年8月中旬までに、グループ代表者へ選考結果を文書により通知します。また、当財団HPに助成決定者を公表します。  
 採否の理由など、選考に関するお問合せには応じられませんのでご了承ください。
- 助成金贈呈** 2019年9月以降に贈呈式を行い、その後、交付(グループ名義の口座に送金)する予定。
- 報告** 助成金受贈者には、2020年9月末(締切日厳守)までに活動の成果および助成金の使途に関する所定様式の報告書データをCDに保存し当財団へ必ず提出いただきます。(当財団HPで公表)
- 選考委員** (五十音順)(敬称略)  
 大井田 隆 日本大学医学部 特任教授  
 齊藤 貞夫 関東学院大学社会学部 客員教授  
 白澤 政和 国際医療福祉大学大学院 教授  
 多田羅 浩三 一般財団法人日本公衆衛生協会 会長  
 筒井 のり子 龍谷大学社会学部 教授  
 早瀬 昇 社会福祉法人大阪ボランティア協会 常務理事  
 里宇 明元 慶應義塾大学医学部 教授
- ※個人情報の保護** 「個人情報保護方針」を定めています。当財団HPに掲載していますので、これをご覧のうえ、応募ください。  
 URL:<http://www.daido-life-welfare.or.jp/>
- 「ボランティア活動助成」の申込書に記載された個人情報は、選考手続きに際して選考委員等へ提供する他、受贈者名簿への記載、報告集の作成、当財団HPへの掲載、新聞各社ならびに福祉関係機関への広報、配布以外の目的には使用いたしません。

**※反社会的勢力  
対応** 反社会的勢力および反社会的勢力と関係すると認められる団体からの応募は受け付けられません。また、万一、助成金交付後に反社会的勢力等であることが判明した場合は、助成金を返納いただきます。

**※留意事項**

- ・ご提出いただいた申込書などの書類は返却いたしません。  
事務局より問合せをする場合がありますので、必ず控えを作成しておいてください。
- ・当財団以外の財団から、同一の活動で助成が決定した場合など、助成が不要になった場合は選考結果の発表を待たず、速やかにご報告ください。
- ・助成決定後、実施困難になった場合および大幅な内容変更が生じた場合は、速やかにご報告ください。

**書類送付先**

〒550-0002  
大阪市西区江戸堀1丁目2番1号 大同生命大阪本社ビル内  
公益財団法人 大同生命厚生事業団 事務局  
TEL (06) 6447-7101 FAX (06) 6447-7102

公平を期すため、必ず郵送でお願いいたします。

なお、当財団への直接持参、EメールおよびFAXによる申込書の受付はしておりませんのでご了承ください。

以上